

2019年度入学試験問題出題のねらい (試験入学選考・前期)

中村学園大学〔栄養科学部フード・マネジメント学科〕

【英 語】

〈出題のねらい〉

高校で学習した英語の基礎学力・運用力をみる問題で構成。コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱの範囲から、まんべんなく出題している。

第1問 誤りやすい単語の正しい発音・アクセントの理解を問う。

第2問 文法・語彙・語法の基礎的な知識を問う。

第3問 2人の対話文の中で前の発話とのつながりから内容を推測する力、および、文法・語彙・語法の基礎知識を用いた英文の構成力を問う。

第4問 会話の流れを正確に把握する力、情報を整理して英語の問いに答える力を問う。イラスト選択問題を含む。

第5問 企業や労働についての英文を用いて、長文の読解力・内容把握力を問う。内容把握以外の瑣末な知識は問わない。

【国 語】

〈出題のねらい〉

高校で学習した基礎力・読解力の定着度を確認する問題を出題している。出題は、国語総合(漢文を除く)の範囲である。

第1問 国語知識の小問集合問題。

漢字の書き取り・読みを問う。

第2問 現代文・評論 齋藤純一『不平等を考える——政治理論入門』からの出題。

語句の意味、空欄補充、傍線部の内容説明、内容合致といった問題で、文章を論理的に読み取る力を中心に問う。

第3問 古文『平治物語』からの出題。

古語の読み、語句の意味、敬語、文法で基本的な知識を、傍線部の解釈、心情把握や理由把握といった読解問題で文章を丁寧に読み取る力を問う。

【数 学】

〈出題のねらい〉

第1問・第2問は、流通科学部と共通

第3問 微分と積分の分野からの出題。接点や2本の接線の間の距離を求めたり、直線や曲線で囲まれた図形の面積などを問うている。

【化学基礎】

〈出題のねらい〉

化学基礎の基本的な内容を中心に、各分野の内容を幅広くみる問題で構成している。

第1問 「化学と人間生活」「物質の構成」の分野から、単発の小問形式で基礎的な項目について問う。

第2問 「物質と化学反応式」の分野から基礎的な内容を小問形式で、「化学結合」の分野から1つのテーマ問題で標準的な内容を問う。

第3問 酸・塩基の中から、水素イオン濃度、指示薬、中和滴定曲線と濃度の計算、実験操作などについて問う。

第4問 酸化還元の中から、酸化還元反応の定義、電池、酸化還元反応の量的関係などについて問う。

【生物基礎】

〈出題のねらい〉

生物基礎の全分野から、基本的な内容を中心に出題する。

第1問 「小問集合」(生物基礎)

生物基礎の全分野から、小問形式で出題する。文章選択を主として、語句選択や組合せ形式などで、様々な観点から基本的な知識や理解を問う。

第2問 「生物と遺伝子」(生物基礎)

生物基礎の「生物と遺伝子」の分野の内容を中心に出題する。本問では、代謝について、基本的な知識と理解を問う。

第3問 「生物の体内環境の維持」(生物基礎)

生物基礎の「生物の体内環境の維持」の分野の内容を中心に出題する。本問では、腎臓のはたらきに関して、計算問題やグラフ読み取り問題などで、基本的な知識と理解を問う。

第4問 「生物の多様性と生態系」(生物基礎)

生物基礎の「生物の多様性と生態系」の分野の内容を中心に出題する。本問では、生態系の成り立ちや生態系のバランスなどについて、基本的な知識と理解を問う。